資料３－１

20120131　園田（明治大学）

おわりに
-誰もが長い人生をいきいきと誇りを持って安心して暮らせる社会をめざして-

〇超高齢化に対応する「世界モデル」構築への挑戦
・世界一の高齢化国および世界一の長寿国→世界が注目
・超高齢化を悲観的にとらえるのではなく、それをどう乗り越えられるかが試されている→高齢化をポジディブに捉える
・乗り越えられれば、超高齢化対応の「世界標準となり得るモデル」を創ることができる。他国は日本に続く

〇人生 65 年の世代循環を 90 年型に転換する
・それに転換するための生みの苦しみをあじわっている。
・その過程で、高齢者には「不安」が蔓延。その間のしわよせが、若い世代に集中→少子化、人口縮減に直結している現況
・この転換に成功すれば、少子化も解消できる

〇高齢者の尊厳を守り、高齢者の持てる力を最大限引き出し生かすことが肝要

〇その上での、多角的、多重的な支え合いが必要
・「互助」の可能性→多角、多重的な人々の間で、地域の間で
・世代間の支え合い

〇東日本大震災の教訓をそれを乗り越えるために
・添付資料１，２参照